



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3284 URL <https://www.hoosiers.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 伊久間 努 (TEL) 03-3287-0704
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト、金融機関向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	34,556	84.4	5,176	263.5	4,941	303.7	3,353	319.4
29年3月期第2四半期	18,741	7.7	1,424	△14.6	1,224	△18.6	799	△20.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 3,394百万円 (316.5%) 29年3月期第2四半期 814百万円 (△18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	121.83	115.49
29年3月期第2四半期	28.97	28.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	108,875	27,471	25.1
29年3月期	104,660	24,530	23.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 27,359百万円 29年3月期 24,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	14.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	13.8	6,500	16.3	6,000	12.7	3,900	16.1	141.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	31,555,600株	29年3月期	31,555,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	4,087,200株	29年3月期	3,972,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	27,528,144株	29年3月期2Q	27,602,590株

自己株式数については、当第2四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式330,275株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 売上実績	11
(2) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は572戸3区画4棟、引渡戸数は558戸4区画4棟、当第2四半期連結会計期間末の管理戸数は13,652戸となっております。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績として、売上高345億56百万円（前年同四半期比84.4%増）、営業利益51億76百万円（前年同四半期比263.5%増）、経常利益49億41百万円（前年同四半期比303.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益33億53百万円（前年同四半期比319.4%増）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの業績を示しますと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「シニア事業」としていた報告セグメントの名称を「CCRC事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報の区分に重要な変更はありません。

(I) 不動産開発事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高117億46百万円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益12億44百万円（前年同四半期比28.0%増）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオヒルズ東川口」「デュオヒルズ仙台花京院ザ・タワー」などマンション287戸の引渡により、売上高116億5百万円（前年同四半期比10.2%増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

たな卸資産一時賃貸等により、売上高1億22百万円（前年同四半期比52.9%減）を計上いたしました。

③ その他収入

ローン取扱手数料等、売上高18百万円（前年同四半期比61.1%減）を計上いたしました。

(II) CCRC事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高84億74百万円（前年同四半期比705.7%増）、営業利益13億60百万円（前年同四半期は営業利益7百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオセーヌ柏の葉キャンパス」などマンション205戸の引渡により、売上高83億97百万円（前年同四半期比717.1%増）を計上いたしました。

② その他収入

ダイサービスの運営等により、売上高76百万円（前年同四半期比217.3%増）を計上いたしました。

(III) 戸建・アパート事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高31億35百万円（前年同四半期比21.5%減）、営業利益1億47百万円（前年同四半期比18.6%減）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオアベニュー武蔵小金井」など戸建住宅52戸等の引渡により、売上高30億93百万円（前年同四半期比22.1%減）を計上いたしました。

② その他収入

ローン取扱手数料の他、賃貸収入等を合わせまして、売上高41百万円（前年同四半期比90.0%増）を計上いたしました。

(IV) 不動産投資事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高81億98百万円（前年同四半期比456.9%増）、営業利益23億86百万円（前年同四半期は営業利益2億10百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「日高庫富太陽光発電所」（メガソーラー）の売却等により、売上高71億52百万円（前年同四半期比683.6%増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高7億87百万円（前年同四半期比76.3%増）を計上いたしました。

③ その他収入

ビジネスホテルの運営等により、売上高2億58百万円（前年同四半期比129.0%増）を計上いたしました。

(V) 不動産関連サービス事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高29億89百万円（前年同四半期比117.5%増）、営業損失38百万円（前年同四半期は営業損失41百万円）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヒルズ東川口」「デュオヒルズ仙台花京院ザ・タワー」等の管理受託を新たに開始し、売上高6億35百万円（前年同四半期比4.8%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

前期末より4店舗増加の30店舗を運営し、売上高18億65百万円（前年同四半期比261.2%増）を計上いたしました。

③ その他収入

保険代理事業、生活サービス事業及び工事受託事業を中心に、売上高4億88百万円（前年同四半期比94.3%増）を計上いたしました。

(VI) その他

PFI事業により、売上高12百万円（前年同四半期比183.6%増）、営業損失4百万円（前年同四半期は営業損失10百万円）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは90.4%が契約済みとなっております。平成30年3月期引渡予定の分譲総数1,165戸に対して、9月末時点で943戸の契約が進捗しております。

平成30年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	595戸	538戸	90.4%
シニア向け分譲マンション	386戸	303戸	78.5%
分譲戸建・その他	184戸	102戸	55.4%

(注) 1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。

「分譲戸建・その他」は、戸建、アパート及びリノベーションマンションの戸(棟)数を集計しております。

2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末におきまして、有形固定資産の取得、投資有価証券の増加及び前受金の減少等により、資産合計が1,088億75百万円（前連結会計年度末比4.0%増）、負債合計が814億3百万円（前連結会計年度末比1.6%増）、純資産合計が274億71百万円（前連結会計年度末比12.0%増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間におきまして、主に税金等調整前四半期純利益の増加及びたな卸資産の売却に伴う営業活動によるキャッシュ・フローの増加、及び、有形及び無形固定資産の取得及び投資有価証券の取得等に伴う投資活動によるキャッシュ・フローの減少により、現金及び現金同等物が15億3百万円減少し、その残高が198億86百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動において増加した資金は、19億60百万円（前年同四半期は65億86百万円の減少）となりました。これは主として、事業用不動産の売却によるたな卸資産の減少によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動において減少した資金は、81億90百万円（前年同四半期は46億28百万円の減少）となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得および投資有価証券の取得によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動において増加した資金は、47億25百万円（前年同四半期は104億36百万円の増加）となりました。これは主として、新規長期借入の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想は、当第2四半期の業績及び販売状況が順調に進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であることから、平成29年5月11日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,383	20,259
売掛金	136	278
商品	26	26
販売用不動産	12,718	11,610
仕掛販売用不動産	47,922	44,623
前払費用	1,614	1,904
繰延税金資産	829	1,017
その他	3,704	3,303
貸倒引当金	△7	△15
流動資産合計	88,329	83,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,102	9,769
機械装置及び運搬具（純額）	19	17
工具、器具及び備品（純額）	188	346
土地	6,686	8,466
建設仮勘定	570	156
有形固定資産合計	12,567	18,755
無形固定資産		
のれん	1,371	1,522
その他	97	165
無形固定資産合計	1,468	1,688
投資その他の資産	2,294	5,423
固定資産合計	16,331	25,867
資産合計	104,660	108,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,072	1,805
短期借入金	5,792	5,659
1年内償還予定の社債	227	342
1年内返済予定の長期借入金	8,869	17,167
未払法人税等	1,670	1,917
前受金	9,050	2,794
賞与引当金	147	158
アフターサービス引当金	275	262
その他	2,854	3,161
流動負債合計	29,960	33,269
固定負債		
社債	567	1,026
長期借入金	48,169	44,737
繰延税金負債	486	476
退職給付に係る負債	98	111
役員株式給付引当金	37	37
資産除去債務	134	371
その他	676	1,374
固定負債合計	50,169	48,134
負債合計	80,129	81,403

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400	2,400
資本剰余金	13	12
利益剰余金	24,043	27,062
自己株式	△2,013	△2,131
株主資本合計	24,444	27,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	4
為替換算調整勘定	—	10
その他の包括利益累計額合計	—	15
新株予約権	3	3
非支配株主持分	83	108
純資産合計	24,530	27,471
負債純資産合計	104,660	108,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	18,741	34,556
売上原価	14,185	25,380
売上総利益	4,555	9,176
販売費及び一般管理費	3,131	3,999
営業利益	1,424	5,176
営業外収益		
受取利息	14	46
解約金収入	73	29
受取手数料	6	9
投資事業組合運用益	—	31
その他	21	73
営業外収益合計	115	189
営業外費用		
支払利息	243	308
支払手数料	66	98
その他	6	16
営業外費用合計	315	423
経常利益	1,224	4,941
特別損失		
減損損失	—	10
投資有価証券評価損	19	—
特別損失合計	19	10
税金等調整前四半期純利益	1,204	4,931
法人税、住民税及び事業税	298	1,758
法人税等調整額	106	△205
法人税等合計	404	1,552
四半期純利益	799	3,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	799	3,353

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	799	3,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	4
為替換算調整勘定	—	10
その他の包括利益合計	15	15
四半期包括利益	814	3,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	814	3,369
非支配株主に係る四半期包括利益	—	24

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,204	4,931
減価償却費	210	519
差入保証金償却額	0	0
のれん償却額	49	82
減損損失	—	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	7
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	3
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	—	△13
受取利息及び受取配当金	△16	△46
支払利息	243	308
為替差損益(△は益)	△2	△25
売上債権の増減額(△は増加)	△159	△142
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,628	3,347
前払費用の増減額(△は増加)	△213	△237
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,007	732
未収消費税等の増減額(△は増加)	39	440
未払消費税等の増減額(△は減少)	43	235
前受金の増減額(△は減少)	△171	△6,256
前受補助金の増減額(△は減少)	△846	110
預り金の増減額(△は減少)	133	△24
その他	△175	△453
小計	△5,287	3,541
利息及び配当金の受取額	16	46
利息の支払額	△246	△298
法人税等の還付額	5	586
法人税等の支払額	△1,073	△1,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,586	1,960
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	8	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,327	△5,210
投資有価証券の取得による支出	△15	△2,560
投資有価証券からの分配による収入	—	76
貸付けによる支出	△1,727	△514
貸付金の回収による収入	679	336
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,243	—
持分法適用関連会社株式の取得による支出	—	△33
事業譲受による支出	—	△260
その他	△3	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,628	△8,190

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,055	△132
長期借入れによる収入	14,002	18,145
長期借入金の返済による支出	△7,313	△13,279
社債の発行による収入	300	700
社債の償還による支出	△105	△126
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△55
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	—	9
自己株式の取得による支出	△465	△128
自己株式の売却による収入	179	—
配当金の支払額	△196	△335
その他	△19	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,436	4,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△776	△1,503
現金及び現金同等物の期首残高	13,803	21,383
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,027	19,886

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	10,843	1,051	3,995	1,472	1,374	4	18,741	—	18,741
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	19	9	53	48	—	132	△132	—
計	10,845	1,071	4,004	1,525	1,422	4	18,873	△132	18,741
セグメント利益又は損失(△)	972	7	181	210	△41	△10	1,321	102	1,424

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益104百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「不動産関連サービス事業」において、第1四半期連結会計期間に当社が株式会社スポーツアカデミーの株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、のれんが増加しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては782百万円であります。

「不動産関連サービス事業」において、当第2四半期連結会計期間に当社が株式会社宮の森スポーツの株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、のれんが増加しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては342百万円であります。

当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	11,746	8,474	3,135	8,198	2,989	12	34,556	—	34,556
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	58	9	125	38	0	231	△231	—
計	11,746	8,532	3,144	8,324	3,027	12	34,788	△231	34,556
セグメント利益又は損失(△)	1,244	1,360	147	2,386	△38	△4	5,096	80	5,176

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益81百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「シニア事業」と表示していたセグメントの名称を「CCRC事業」に変更しております。セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で表示しております。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	10,536	11,605	10.2
② 賃貸収入	260	122	△52.9
③ その他収入	46	18	△61.1
不動産開発事業合計	10,843	11,746	8.3
(II) CCRC事業			
① 不動産売上高	1,027	8,397	717.1
② その他収入	23	76	217.3
CCRC事業合計	1,051	8,474	705.7
(III) 戸建・アパート事業			
① 不動産売上高	3,973	3,093	△22.1
② その他収入	22	41	90.0
戸建・アパート事業合計	3,995	3,135	△21.5
(IV) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	912	7,152	683.6
② 賃貸収入	446	787	76.3
③ その他収入	112	258	129.0
不動産投資事業合計	1,472	8,198	456.9
(V) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	606	635	4.8
② スポーツクラブ運営収入	516	1,865	261.2
③ その他収入	251	488	94.3
不動産関連サービス事業合計	1,374	2,989	117.5
(VI) その他	4	12	183.6
合計	18,741	34,556	84.4

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。

3 不動産開発事業、CCRC事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

（2）販売実績

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	650戸 一区画 一棟 24,993 百万円	419戸 一区画 一棟 8,174 百万円 (56.5%)	313戸 一区画 一棟 10,573 百万円 (90.4%)	756戸 一区画 一棟 22,594 百万円 (109.7%)
CCRC事業	95戸 一区画 一棟 3,823 百万円	75戸 一区画 一棟 2,869 百万円 (154.4%)	25戸 一区画 一棟 1,027 百万円 (132.9%)	145戸 一区画 一棟 5,665 百万円 (397.8%)
戸建・ アパート事業	14戸 一区画 一棟 428 百万円	103戸 一区画 2棟 4,646 百万円 (129.6%)	91戸 一区画 2棟 3,973 百万円 (147.7%)	26戸 一区画 一棟 1,101 百万円 (87.9%)
不動産 投資事業	1戸 一区画 一棟 37 百万円	13戸 1区画 1棟 1,099 百万円 (119.3%)	9戸 1区画 1棟 912 百万円 (97.7%)	5戸 一区画 一棟 224 百万円 (169.4%)
合計	760戸 一区画 一棟 29,283 百万円	610戸 1区画 3棟 16,791 百万円 (80.6%)	438戸 1区画 3棟 16,488 百万円 (102.5%)	932戸 一区画 一棟 29,586 百万円 (126.4%)

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	487戸 一区画 一棟 16,109 百万円	381戸 一区画 一棟 12,675 百万円 (155.1%)	287戸 一区画 一棟 11,607 百万円 (109.8%)	581戸 一区画 一棟 17,177 百万円 (76.0%)
CCRC事業	193戸 一区画 一棟 7,612 百万円	105戸 一区画 一棟 3,899 百万円 (135.9%)	205戸 一区画 一棟 8,397 百万円 (817.1%)	93戸 一区画 一棟 3,113 百万円 (55.0%)
戸建・ アパート事業	13戸 1区画 一棟 1,030 百万円	70戸 2区画 2棟 3,820 百万円 (82.2%)	52戸 3区画 2棟 3,096 百万円 (77.9%)	31戸 一区画 一棟 1,753 百万円 (159.3%)
不動産 投資事業	2戸 一区画 一棟 53 百万円	16戸 1区画 2棟 7,187 百万円 (653.5%)	14戸 1区画 2棟 7,152 百万円 (783.6%)	4戸 一区画 一棟 88 百万円 (39.2%)
合計	695戸 1区画 一棟 24,805 百万円	572戸 3区画 4棟 27,583 百万円 (164.3%)	558戸 4区画 4棟 30,254 百万円 (183.5%)	709戸 一区画 一棟 22,133 百万円 (74.8%)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格（販売代理物件においては販売代理手数料）の総額であり、共同事業物件におきましては、共同事業比率を考慮した戸数及び取扱高を記載しております。